

騒音の基礎

～測定・評価・音質改善～

日時 平成30年6月15日(金) 13:00～17:00

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩15分 [朝夕無料送迎バスあり3分]
都営バス海01 テレコムセンター駅前下車

受講料 2,000円

身の周りの環境が静かになってきたことで、今まで聞こえていなかった音が気になる、製品音の更なる静音性を求められる等、音に対する要求は年々高まっています。また、「静音な製品」や「製品の快音化(サウンドデザイン)」など音を一つの売りとする事も世の中のトレンドとなりつつあります。本セミナーは「音の基礎知識に関する講座」「製品の音質改善・サウンドデザインに関する講座」の2部構成で、騒音に関する知識を学んでいただく内容となっております。

「騒音レベルとは?」「音ってどうやって測るの?」「何デシベル以下なら静音?」「製品の音をもっと良くしたい」等の疑問に対してわかりやすく解説します。

販売、クレーム処理担当者から、開発段階で製品の騒音問題に苦慮されている設計、試作担当者まで、製品の音問題に関わる方の受講をおすすめします。

※騒音測定についてより詳しく学びたい方は、次の講習会も併せてご参加ください。

講習会 『騒音測定の基礎』(測定実習あり) 平成30年7月3日(火)

講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
13:00～15:00	【講義】騒音の基礎知識 音に関する基礎知識、騒音の評価方法、騒音計の使い方、製品音のわかりやすいPR方法	東京都立産業技術研究センター 光音技術グループ 副主任研究員 宮入 徹 製品の騒音評価、技術相談を担当
15:00～17:00	【講義】製品のサウンドデザインと感性価値の創生 ・製品の魅力を高めるサウンドデザインの評価と設計 ・製品音の音質改善事例(洗濯機、空気清浄機、カメラ、複写機、電気自動車などの快音化)	中央大学 理工学部 精密機械工学科 教授 戸井 武司氏 自動車、精密情報機器、家電製品など多くの製品の快音設計に携わる音質評価に関する研究の第一人者。一般社団法人スマートサウンドデザインソサエティ代表理事。



マスコットキャラクター テリン

